

船舶事故等調査報告書

平成24年8月30日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012那第12号	
事故等種類	転覆	
発生日時	平成24年1月29日（日） 12時30分ごろ	
発生場所	沖縄県本部町備瀬埼東方沖 備瀬埼灯台から真方位092° 3.0海里付近 （概位 北緯26° 42.7′ 東経127° 55.9′）	
事故等調査の経過	平成24年2月23日、本事故の調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 プレジャーボート 北山Ⅱ、5トン未満（長さ5.38m）</p> <p>船番号、船舶所有者等 296-17510沖縄、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 全損</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、同乗者2人を乗せ、本部町新里漁港を出港し、沖縄県今帰仁村今泊沖で漂流して釣りを行っていた。</p> <p>船長は、天候が悪くなって海が荒れ始めてきたので、帰港するために西進中、本船の船尾方向から波が打ち込んで浸水し、平成24年1月29日12時30分ごろ、備瀬埼東方沖において、本船が転覆した。</p> <p>陸上で転覆を目撃した者が119番通報を行い、転覆時に落水した船長及び同乗者は、泳いでいたところを来援した巡視艇によって救助された。</p> <p>本船は、沈没して行方不明となった。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 北、風力 4</p> <p>海象：潮汐 下げ潮の末期</p> <p>本部町及び今帰仁村には、本事故当日、波浪注意報が発表されていた。</p>	
その他の事項	<p>船長は、出港前に天気予報で気象の情報を入手しており、波浪注意報が発表されていたが、朝の出港前は非常に天気が良く、雨が降る予報ではなかったため、出港した。</p> <p>船長は、本海域を航行した経験は豊富であった。</p> <p>乗船者は、全員が救命胴衣を着用していた。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、備瀬埼東方沖を西進中、船尾方向から波が打ち込んで浸水したことから、転覆したものと考えられる。</p> <p>船長は、気象情報に注意を払わなかった可能性があると考えられる。</p>
原因	本事故は、本船が、備瀬埼東方沖を西進中、船尾方向から波が打ち込んで浸水したため、転覆したことにより発生したものと考えられる。	